

同志社ビジネススクール
オムロン基金研究プロジェクト

『ROICツリーで 読み解く経営戦略』

参加費
無料

特別講座

開催目的

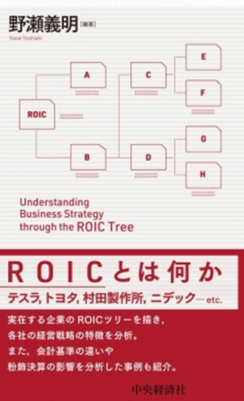
近年、ROIC（Return On Invested Capital、投下資本利益率）という言葉を目にする機会が増えています。ROICは企業の収益性を総合的に測定する指標として重要視されており、ROICを経営目標として設定する企業も増加しています。

さて、ここまでお話ししたうえでお尋ねしますが、皆様はご自身の会社のROICを計算できますか？。また、ROICとROA、ROEは何が異なるのでしょうか。

同志社大学大学院ビジネス研究科会計・ファイナンスゼミ（野瀬研究室）では、過去1年ROICについて学びを深め、この度、その成果物を書籍として中央経済社から刊行することとなりました。

本特別講座は出版の刊行を記念して実施するものです。各章の著者が珠玉の分析結果を直接解説するという貴重な機会となります。多数の方のご参加を期待しております。

ROICツリー



で読み解く
経営戦略

開催概要

日時・会場

2025年2月22日（土）10時～12時

同志社大学寒梅館2階、211教室
京都市上京区今出川通烏丸東入、
京都市営地下鉄今出川駅下車1分

参加者特典

ご参加いただいた方に

『ROICツリーで紐解く経営戦略』を謹呈いたします。但し、数に限りあり。

京都今出川校地 寒梅館

京都駅から10分/烏丸四条から7分/今出川駅からスグ



講師：野瀬 義明（のせ よしあき）

同志社大学大学院ビジネス研究科教授。神戸大学大学院自然科学研究科博士前期課程修了、筑波大学大学院ビジネス科学研究科博士後期課程修了。博士（経営学）。1997年大和総研入社。大和SMBCキャピタル（現大和企業投資）等を経て2016年より現職。証券経済学会理事・年報編集委員、経営財務研究編集委員。著書に『日本のバイアウトファンド』（中央経済社、2022）などがある。

お申込はこちら！



講座内容・プログラム

1. 開会あいさつ・趣旨説明
2. 著者講演パート（書籍に関する内容を中心に）
 - 第1章 ROICとは（担当：野瀬）
 - 第4章 自社事業に集中投資する信越化学工業とM&Aで事業ポートフォリオ変更に挑むレゾナック（田畑）
 - 第7章 国際会計基準とROIC（大橋）
 - 第8章 粉飾決算がROICツリーにもたらす影響（坂上）
3. 質疑応答・ディスカッション
4. 名刺交換・交流タイム
5. クロージング

どんな人におすすめか

ビジネスリーダー、起業家、経営者、学生など、
ROICについて知識を深めたいすべての方

その他の登壇者

田畑 勇樹（たばた ゆうき）（4章リーダー）

大阪府出身。大学卒業後、金属加工部品を専門とする商社に入社。山陽、北陸、近畿地区において、製造業の調達支援を中心とした課題解決型の営業職として22年間従事。2023年からは総務部に所属し、企業財務に関する業務に携わっている。

大橋 正芳（おおはし まさよし）（7章リーダー）

倉敷市出身。大学卒業後、地元岡山の都市ガス事業会社に入社、営業開発部に配属。その後、経営企画業務に従事。現在はM&Aを行った会社に出向。モットーとしている言葉は「至誠にして動かざるもの、未だこれあらざるなり」吉田松陰。

坂上 翔太（さかがみ しょうた）（8章リーダー）

東京都出身。成城大学経済学部卒。在学中に国家の財政危機と債務不履行（デフォルト）について研究。大学卒業後、家庭用医療機器メーカーに入社し、家電量販店やドラッグストアでのリテール営業および東北エリアの営業に6年間従事。その後、商品事業企画部に配属され、商品企画・事業企画に取り組み、マーケティングを通じて価値創造を推進。

申し込み方法

以下のウェブサイトからお申込みください

<https://forms.gle/w9rVnHdMy8BJRdz49>

お問い合わせ

以下のフォームからお問い合わせください

<https://forms.gle/2UAKKXh1pRx9fMUz7>